

# Kenko

ケンコー 3インチポータブルワンセグTV/AM・FMラジオ

# KR-006AWFT

## 取扱説明書



このたびは3インチポータブルワンセグTV/AM・FMラジオ  
「KR-006AWFT」をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みいただき、  
安全に正しくお使いください。

# 目次

<b>はじめに</b>	<b>04</b>
<b>安全上のご注意</b>	<b>04</b>
<b>ご使用の前に</b>	<b>07</b>
本機の紹介 .....	07
各部の名称 .....	08
電源（ACアダプター）の取り付け .....	09
乾電池の取り付け .....	10
イヤホンとの接続 .....	12
アンテナの調整 .....	12
<b>基本操作</b>	<b>13</b>
ボタンの機能を紹介します .....	13
電源のオン／オフ .....	14
モード切り換え .....	14
<b>TV（テレビ）モード</b>	<b>15</b>
テレビ（ワンセグ放送）を見る .....	15
チャンネルスキャン .....	16
テレビモードの画面表示 .....	16
テレビモードの機能設定 .....	17
一般設定 .....	17
チャンネル切り換え .....	17

# 目次

チャンネルリスト .....	18
番組表 .....	18
字幕放送 .....	18
音声多重切換 .....	19

## **ラジオモード** 20

ラジオを聴く .....	20
ラジオモードの画面表示 .....	21
液晶モニターのオートオフ .....	21
ラジオモードの機能設定 .....	22
AM/FMを切り換える .....	22
チャンネルリスト .....	23
手動選局 .....	23
オートサーチ .....	24
全部削除 .....	24

## **システム設定** 25

設定 .....	25
----------	----

## **トラブルシューティング** 26

## **仕様** 27

## **保証規定** 28




## はじめに ご使用前にお読みください。

- 大切な場面で使用する場合は必ず事前に視聴してください。
- 本製品の使用および故障により生じた直接、間接の損害に関し、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 本取扱説明書の図、写真の画面などは説明のために作成したものです。あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複製することは、個人で楽しまれる場合を除き禁止されています。
- 製品改良のため予告なく外観、仕様などを変更することがあります。
- 本取扱説明書に記載のシステム名、商品名および会社名は各社の商標または登録商標です。

## 安全上のご注意 必ずお読みください。

本製品を安全にご使用いただくために、下記の項目をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

本製品を正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害と財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示で説明しています。

 <b>危険</b>	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した危険の発生が想定される切迫した危険の発生が想定される内容です。
 <b>警告</b>	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 <b>注意</b>	この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性または、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

# 安全上のご注意 必ずお読みください。

## 危険

- 可燃ガス、爆発性ガスなどが、大気中に存在する恐れのある場所での本製品の使用はおやめください。引火・爆発の原因となります。
- 本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。発熱、発火、破裂の危険があります。
- 本製品を高温の場所（真夏の車内、窓辺、暖房器具のそばなど）で使用、保管しないでください。

## 警告

- 異常、故障時はただちに使用を中止し、ACアダプターを抜いてください。
- 本製品を自転車やバイクの運転中、及び歩行中は絶対使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 本製品を足場の悪い環境や、不安定な場所で使用しないでください。事故の原因となります。
- 本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。
- 本製品に何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 感電の恐れがありますので、濡れた手で本製品を触らないでください。
- 本製品の分解や改造は行わないでください。火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店もしくは当社お客様相談室までご依頼ください。
- 本製品を室外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。事故の原因となります。
- 小さな付属品を飲み込む恐れがありますので、お子様やペットの手の届く範囲に本製品を放置しないでください。
- 屋外で使用中に落雷の恐れがある場合、すみやかに使用をやめてください。
- 小さなお子様の手の届くところに置かないでください。
- ACアダプターを使用するときは必ず電池を抜いてください。濡れた手でACアダプターに触れないでください。また、必ず付属のACアダプターを使用してください。

# 安全上のご注意 必ずお読みください。

## ⚠ 注意

- 本製品は精密な電子機器です。以下のような場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因となることがありますので避けてください。
  - 砂、ほこり、ちりの多い場所
  - 火の近く
  - 湿ったところ
  - 振動の激しい場所
  - 温度・湿度の変化が激しい場所
- 車内は、湿度変化が激しく高温あるいは低温になり振動もありますので使用および保管は避けてください。
- 本製品を落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。
- 本製品を保管するとき、上に重い物を載せないでください。故障の原因になります。
- 本製品には付属のACアダプターをご使用ください。付属以外のACアダプターを使用すると故障の原因になることがあります。
- 電池は正しい向きで入れてください。電池の取付方法が正しくないと本製品の破損、火災、電池の液もれの原因になります。

## その他のご注意

- 電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に性能が低下します。寒冷地で使用するときは、本製品を防寒具や衣服の内側に入れるなどして保温しながら使用してください。低温により性能が低下した電池は、常温に戻ると性能は回復します。
- 山間部、高い建物が立ち並ぶところ、建物の内部等では、電波が弱まります。
- 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くには置かないでください。
- 携帯電話と本機を近づけると雑音の原因となりますので、離してお使いください。
- 故障防止のために、以下のことは避けてください。
  - 強い衝撃や落下
  - 風呂場などの湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用
- 大音量で長時間聞かないでください。聴力に悪い影響を与えることがあります。特にイヤホン使用等にご注意ください。
- 室内でラジオを聴く場合はできるだけ窓のそばで他の家電製品から離してお使いください。
- 使用環境および電池により動作時間が減少します。

# ご使用前に

## ■ 本機の紹介

以下のセット内容が揃っているかご確認ください。

万一、不足しているものがあれば、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。



本体



ACアダプター



USBケーブル



イヤホン



取扱説明書(本書)

# ご使用前に

## ■ 各部の名称

### 正面



### 右側面



### 裏面



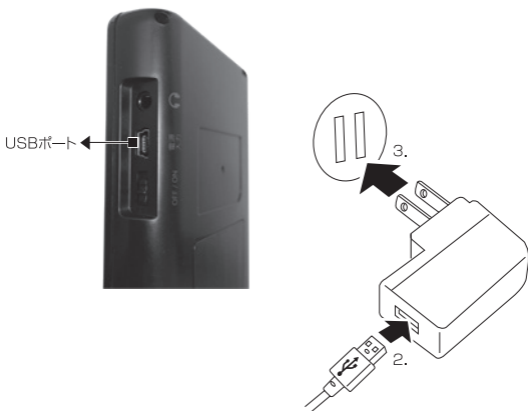


# ご使用前に

## ■ 電源(ACアダプター)の取り付け

本機と付属のUSBケーブルを使用して付属のACアダプターに接続します。

1. ミニUSB端子(小さい方)を本機のUSBポートに接続します。
2. USBケーブルの大きい方をACアダプターに差し込みます。
3. ACアダプターをコンセントに接続します。
4. 電源を入れた時、液晶モニターにコンセントマークが表示されます。



- ACアダプターを使用する場合は、必ず本体から電池を抜いてください。
- 付属のUSBケーブルでパソコンと本機を接続するとパソコンから電源が供給されます。パソコンによっては十分な電力供給ができない場合があります。
- 単3形アルカリ乾電池(別売)を使用する場合は、P10をご覧ください。

## ご使用前に

### ■ 乾電池の取り付け

本機に単3形アルカリ乾電池(別売)3本を取り付けます。

1. 電池ボックスのふたを▼方向にスライドさせて外します。
2. 単3形アルカリ乾電池を本体の⊕⊖の表示に従い正しく入れます。
3. 電池のふたを元に戻します。

1.



2.



3.



◆ 電池残量については、液晶モニター上のバッテリーアイコンに表示されます。

- 電池残量は充分です。
- 電池残量は約半分です。
- 電池残量がわずかです。予備の電池を用意してください。
- 電池を交換してください。

次ページに続く

## ご使用前に

前ページ「乾電池の取り付け」から続く



- 新しい乾電池と使用した乾電池や異なる種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。使い切った乾電池はすぐに本製品から取り出してください。
- 電池を本製品の中に入れてそのまま長期間本製品を使用しない場合でも、電池が消耗します。本製品を長期間使用しないとき(およそ1ヶ月以上)は電池を取り出してください。
- ショート、分解、加熱、充電(+)、(-)の逆方向にセットをしないでください。使用済みの電池を火に入れるなどしないでください。
- 乾電池は乳幼児の手の届かない所に置き、乾電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。乾電池のアルカリ液がもれて、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- 電池は炎天下の自動車の車内など高温になる場所に放置しないでください。液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。
- 傷ついたり変形した電池は使わないでください。
- 使用済みの乾電池は、お住まいの自治体が定めた方法で処分してください。
- 本機の操作に必要な電源を得ることができないマンガン電池、二次電池は使用できません。
- 電池は気温0℃以下または40℃以上では正常に動作しない場合があります。本機を長時間使用すると電池および本体が熱くなりますが、これは異常ではありません。

# ご使用前に

## ■ イヤホンとの接続

1. イヤホンを接続する場合、本機の電源をオフにしてください。
2. 電源をオンにし、放送が始まってから音量を調整してください。

イヤホンジャック(Φ3.5mm)  
※ステレオミニジャック



## ■ アンテナの調整


1. アンテナを伸ばします。
2. FM: アンテナの長さとし向きを調整してください。  
AM: AMアンテナは本体に内蔵されています。  
放送が一番よく聴こえる方向に本体を向けてください。



- 使用時以外はアンテナを収納してください。
- アンテナには強い力を加えないでください。故障の原因になります。

# 基本操作

## ボタンの機能を紹介します

ボタン	名称	機能
	OKボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>・項目を選択します。</li><li>・機能設定を行います。</li><li>・テレビ受信中に長押しするとチャンネルスキャン、ラジオ受信中に長押しするとオートスキャンを開始します。</li><li>・ラジオ受信時、設定メニューを表示します。</li></ul>
	選択ボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>・長押しするとホーム画面を表示します。</li><li>・TV受信中押しすと、選局情報を表示します。</li><li>・設定を終了します。</li></ul>
	+ボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>・音量を上げます。</li></ul>
	-ボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>・音量を下げます。</li></ul>
	下ボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>・選局を移動します。</li><li>・項目を左に移動します。</li></ul>
	上ボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>・選局を移動します。</li><li>・項目を右に移動します。</li></ul>

# 基本操作

## ■ 電源のオン／オフ

本体右側の電源スイッチをオンにしてください。  
起動画面終了後にホーム画面が表示されます。  
電源スイッチをオフにすると電源がオフになります。

## ■ モード切り換え

電源をONにするとホーム画面が表示されます。  
下ボタンまたは上ボタンでモードを選択し、OKボタン(●)を押して決定します。  
選択ボタン(□)を長押しするとホーム画面に戻ります。



	テレビ	ワンセグ放送を見る
	ラジオ	AM/FMラジオを聴く
	設定	設定画面を表示します

# TV(テレビ)モード

## ■ テレビ(ワンセグ放送)を見る

ワンセグ放送を受信してテレビを視聴します。

1. アンテナを伸ばします。
2. 電源をオンにします。ホーム画面が表示されます。
3. 下ボタンまたは上ボタンで「テレビ」アイコンを選択し、OKボタン(●)を押して決定します。  
初めてTVを起動すると自動的にチャンネルスキャンが実行されます。



# TV(テレビ)モード

## ■ チャンネルスキャン

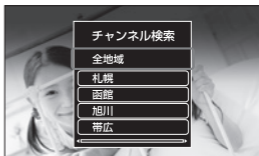
お住いの地域の放送局をスキャンします。設定画面が表示されます。

1. テレビ放送画面でOKボタン(●)を押します。「TV設定メニュー」が表示されます
2. 下ボタンまたは上ボタンで「チャンネル検索」を選択し、再度OKボタン(●)を押すと地域選択画面が表示されます。
3. 下ボタンまたは上ボタンで「全地域」またはお住いの地域を選択し、OKボタン(●)を押すとスキャンを開始します。チャンネルスキャンには少し時間がかかります。スキャン終了後、受信した放送が表示されます。

1.



2.



## ■ テレビモードの画面表示

選択ボタンを押すと、選局されたテレビ放送の情報を表示します。





# TV(テレビ)モード

## ■ テレビモードの機能設定

テレビモードの機能設定を行います。

1. テレビ放送画面でOKボタン(●)を押します。「TV設定メニュー」が表示されます
2. 下ボタンまたは上ボタンで希望の設定項目を選択し、再度OKボタン(●)を押すとリスト表示されます。リストから選択してOKボタン(●)を押します。
3. 設定中に選択ボタン(□)を押すとテレビ画面に戻ります。

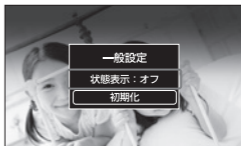
### ■ 一般設定

- ①状態表示 : 視聴中の画面に時刻や受信状態の表示非表示を切替えます。

📶 受信レベル: 高 📶 受信レベル: 低

OKボタン(●)を押すごとに表示/非表示に切り変わります。

- ②初期化 : チャンネル設定を初期化します。オートスキャンを開始します。



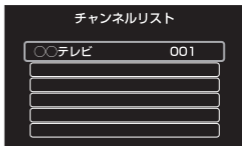
### ■ チャンネル切り換え

チャンネル切換は下ボタンまたは上ボタンで行ってください。  
チャンネルが切りかわるまで時間がかかる場合があります。  
+または-ボタンを押して音量を調整してください。

# TV(テレビ)モード

## ■ チャンネルリスト

スキャンで登録された放送局名を表示します。



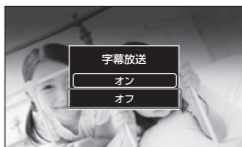
## ■ 番組表

視聴中の放送局の番組表を表示します。下ボタンまたは上ボタンで番組を選択し、OKボタン(●)を押すと番組情報が表示されます。再度、OKボタン(●)を押すと番組表に戻ります。番組表は10秒無操作でテレビ放送画面に戻ります。



## ■ 字幕放送

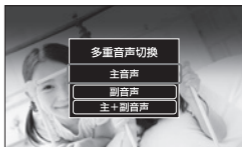
視聴中の番組の字幕表示の有無を切り換えます。



# TV(テレビ)モード

## ■ 音声多重切換

主音声、副音声、主+副音声の選択ができます。



◆二重音声対応になっていない番組の場合は、主音声での音声出力になります。



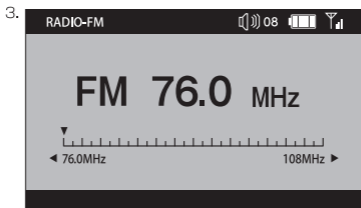
- 一部地域や受信環境と使用状況によっては受信できない場合があります。
- 放送エリア以外の地域では視聴できません。
- 放送エリア内でも、地形や建物によって電波が遮られる場所やトンネル、地下などは受信できないこともあります。
- 運転中や歩行中の使用は、事故等の原因となりますのでおやめください。
- 電波状態が悪くなると映像が止まったり音声が途切れたりする場合があります。
- ワンセグは携帯端末用の放送サービスのため、本製品では画質が粗く感じられたり、映像の動きが滑らかでないことがあります。
- 携帯端末でのワンセグ視聴ができる場所でも、本製品では視聴できない場合があります。
- 本製品は日本国内に限りご使用になれます。そのほかの国や地域ではご使用できません。
- 乾電池の容量が少なくなってくると受信できなくなることがあります。その場合は新しい乾電池と交換してください。
- 液晶モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高精度な技術で作られておりますが、画素欠けや常時点灯があります。液晶パネルメーカーの保証値となります。

# ラジオモード

## ■ ラジオを聴く

AM/FMラジオ放送を聴きます。

1. アンテナを伸ばします。
2. 電源をオンにします。ホーム画面が表示されます。
3. 下ボタンまたは上ボタンで「ラジオ」アイコンを選択し、OKボタン(●)を押して決定します。



# ラジオモード

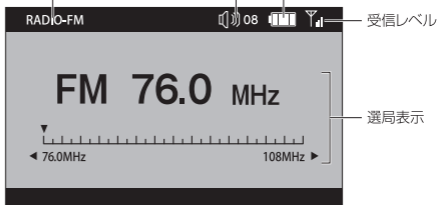
## ■ ラジオモードの画面表示

受信中のラジオ放送の情報を表示します。

📶 受信レベル: 高 📶 受信レベル: 低

AM/FM表示 (FM受信中)

音量 電池残量



## ■ 液晶モニターのアートオフ

ラジオモード時は節電のため液晶モニターを自動的にオフにします。

自動画面オフ: ラジオモード時、一定時間(約3分)操作がないと、節電のため自動で液晶モニターがオフになります。

いずれかのボタン操作で液晶画面がオンになります。



- ラジオモード時は画面を常時オンにすることはできません。ご了承ください。
- 手動で画面をオフにすることはできません。

# ラジオモード

## ■ ラジオモードの機能設定

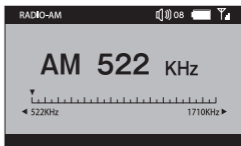
ラジオモードの機能設定を行います。

1. ラジオモード時、OKボタン(●)を押します。「ラジオ設定メニュー」が表示されます
2. 下ボタンまたは上ボタンで項目を選択し、再度OKボタン(●)を押すと設定メニューが表示されます。OKボタン(●)を押して項目を選択します。
3. サブメニューの項目を選択し、OKボタン(●)を押して決定します。
4. 選択ボタン(□)を押すとラジオモード画面に戻ります。



## ■ AM/FMを切り換える

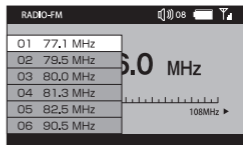
OKボタン(●)を押すとAMまたはFMに切り換わります。



# ラジオモード

## ■ チャンネルリスト

P.24「オートサーチ」でスキャンした放送局のチャンネルリストを表示します。



## ■ 手動選局

OKボタン(●)を押すことに「手動選局」→「チャンネル切換え」に切り換わります。

- ①手動選局 : 下または上ボタンを押すことにFMで0.1 MHz、AMで9kHz単位で周波数を調整します。
- ②チャンネル切換え : 下または上ボタンを押すと、オートスキャンで保存したチャンネルに切り換わります。



- 手動選局、チャンネル切り換えどちらの場合も、上または下ボタンを約3秒長押しして手を離すと次に受信できる放送局が選択されます。

# ラジオモード

## ■ オートサーチ

自動的に全放送局をスキャンし、チャンネルリストを作成します。



## ■ 全部削除

保存したチャンネルをすべて削除します。



## ■ 終了

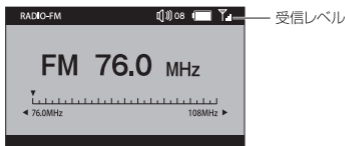
ラジオ設定メニューを終了します。



## ■ 受信レベル表示

受信レベルに応じて、液晶モニターにアイコン表示されます。

📶 受信レベル: 高 📶 受信レベル: 低





# システム設定

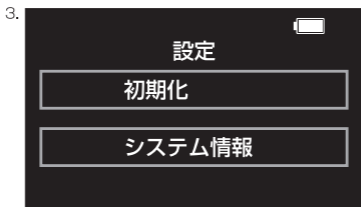
## ■ 設定

初期化、またはシステム情報を表示します。

1. 電源をオンにします。ホーム画面が表示されます。
2. 下ボタンまたは上ボタンで「設定」アイコンを選択し、OKボタン(●)を押して決定します。
3. 下ボタンまたは上ボタンで下記のいずれかを選択し、OKボタン(●)を押して決定します。

初期化 : 本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。

システム情報 : 本機の情報を表示します。選択ボタン(□)を押すと設定画面に戻ります。



- 初期化すると「テレビモード」「ラジオモード」で保存したチャンネル等もリセットされますのでご注意ください。

# トラブルシューティング

「故障かな?」と思ったらもう一度確認、点検してください。

症 状	対 策
電源が入らない	乾電池使用時、電池残量が少なくなっています。 新しい乾電池と交換してください。(P.10参照)
	ACアダプターの接続を確認してください。(P.9参照)
TV放送が受信できない	受信可能な放送エリア内で使用してください。 (P.16参照)
	受信レベルが低い可能性があります。(P.16参照)
ラジオモード時 画面が急に暗くなる	ラジオモード時、一定時間(約3分)操作がないと節電のため自動で液晶モニターがオフになります。いずれかのボタンを押せば液晶モニターが一時的にオンになります。ラジオモード時は画面を常時オンにすることはできません。(P.21参照)
音が出ない 途切れてしまう	音量を調整してください。(P.13参照)
	電池を交換してください。(P.10参照)
視聴中に表示される 時刻がずれている	デジタル放送特有の現象で故障ではありません。 デジタルデータを受信してから映像化処理を行っている ので、画像表示するまで数秒のタイムラグが生じます。
ワンセグ時刻が表示 される時がある	本機に時計機能はありません。表示されている時刻は 視聴中の番組によるものです。
イヤホンから 音声が聞こえてこない	音量を調整してください。(P.13参照)
	イヤホンをイヤホンジャックに しっかり差し込んでください。(P.12参照)
ラジオが受信できない	受信レベルをご確認ください。受信レベルが低いと受信 ができない、もしくは不安定になります。(P.24参照)

# 仕様

液晶モニター	3インチTFT 解像度 400×240
受信チャンネル	TV:ワンセグUHF13ch~62ch
受信周波数	FM:76.0MHz~108MHz(0.1MHzステップ) AM:522kHz~1710kHz(9kHzステップ)
駆動時間※	イヤホン使用時/ラジオモード:約19時間 テレビモード:約12時間 スピーカー使用時/ラジオモード:約16時間 テレビモード:約10時間
入出力	電源入力(mini USB) イヤホン出力(φ3.5mmステレオミニプラグ)
スピーカー出力	1W×2(8Ω)、モノラル
動作温度	周囲温度:5~35℃(結露無きこと)
電源	ACアダプター(DC5V 1A) 単3形アルカリ乾電池3本(別売)
消費電力	1.5W
寸法	約132(H)×87(W)×20(D)mm
質量	約108g(乾電池を含まず)
製造国	中国

※電池による駆動時間は目安です。使用状況や受信環境、電池種類により駆動時間は異なります。

## ■ 同梱品

本体、ACアダプター、イヤホン、USBケーブル、取扱説明書

本製品の仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

# 保証規定

保証期間:ご購入日より1年

【お願い】修理に関しましては修理箇所、内容を明確にご指示ください。

- (1)修理の際は必ずお買い上げ店舗のレシートを添付のうえ、ご購入店またはケンコー・トキナーお客様相談室までお申し付けください。
- (2)修理箇所は明確にご指摘ください。
- (3)お買い上げ店舗のレシートの添付なき場合は有料修理となります。  
正常な取り扱い中に故障を生じた場合以外は有料修理となります。(下記①～⑧など)  
①取扱いの乱用、使用法の誤りによる故障 ②保存上の不備のため温度などによって生じた故障 ③火災や浸水・天災によって生じた故障 ④当社以外の場所にての修理・改造・分解による故障 ⑤その他類似的起因による故障 ⑥消耗品(充電電池等)のお取り替え ⑦落下、衝撃、砂、泥かぶり、冠水、浸水などによる故障 ⑧個人売買およびオークションなどでご購入の場合
- (4)ご購入年月日・ご購入店名のなきものは無効です。
- (5)レシートは大切に保管してください。
- (6)修理品に送料、交通費等が掛った場合はお客様にてご負担願います。
- (7)当社製品を使用して付随製品が故障した際の保証は致しません。メモリーの破損やデータの消失などに関しては一切の責任を負いかねます。
- (8)出張による点検・修理・取扱説明・設定等には無償・有償を問わず対応しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- (9)本保証は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- (10)本保証は保証規定により無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

## ■ 個人情報について

※本保証を通じてお客様からご提供いただいた個人情報を、修理完了後、速やかに廃棄いたします。

※ご協力いただきました記入事項につきましては、ご提供いただきました個人情報のうち、年齢・性別等個人を識別、あるいは特定できない情報と関連付け、統計的データに加工して利用する場合があります。

※当社は、お客様の個人情報を第三者へ開示いたしません。但し、以下の場合を除きます。

- お客様の承諾を得た場合。
- お客様の明示した利用目的の達成に必要な範囲内において、業務委託先に個人情報を開示する場合。但し、この場合に当社は、法令上、個人情報の安全管理が図られるよう、当該業務委託先に対して必要かつ適切な監督義務を負います。

## 発売元：株式会社 ケンコー・トキナー

〒164-8616 東京都中野区中野5-68-10 KT中野ビル

ケンコー・トキナーホームページ <https://www.kenko-tokina.co.jp/>

### ★ 製品に関するお問い合わせ



お客様お問合せフォームは ケンコー・トキナーお客様相談室  
こちらのQRコードから。 ☎ 0120-775-818

パソコンからは、  
「ケンコー・トキナーお問い合わせ」  
で検索。 ☎ 03-6840-3389  
※通話料金がかかります。

受付時間：月～金 9:15～17:30(土、日、祝日、年末年始等を除く)







